

皆様

ご存じの様に、地球環境問題や食糧問題など人類を取り巻く状況は年々厳しくなってきており、これを乗り切るためには政治や経済だけでなく、科学の力が必要とされています。特に植物科学は食糧や環境に直結しており、日本は極めて高い基礎的な力を持っています。今、植物科学コミュニティには、この高い基礎科学の力を活かして、どのようにして地球環境問題や食糧問題に貢献できるかが問われています。その一方で、グリーンイノベーションに向けた戦略的な研究には、現時点で、植物科学は全く入っていません。環境、エネルギー、食料などの問題解決のためには光合成によりCO₂を固定して資源化を行なう植物の能力を利用することが必要であり、グリーンイノベーションのための植物科学の研究推進が必要だと、植物科学コミュニティが主張することが大事だと思います。このコミュニティの声を具現化するために、以下のお願いをしたいと思います。

グリーンイノベーションに貢献する植物科学をアピールするために、日本学術会議主催、植物科学関連学会などの共催で5月29日にシンポジウムを企画しています。積極的な参加をお願いいたします。

<http://www.psc.riken.jp/event/100529/index.html>

現在、最先端・次世代研究支援プログラムがグリーンイノベーションとして公募されていますので、植物科学からの若手研究者、女性研究者の積極的な応募をお願いいたします。

http://www8.cao.go.jp/cstp/sentan/koubo_jisedai.html

このプログラムに関連して、若手・女性研究者が活躍するための研究基盤等の強化を図る「最先端研究基盤事業」に関しても提案を行なっています。その中で、植物科学コミュニティとしてグリーンイノベーションや低炭素社会構築に貢献する植物科学の推進のための研究基盤整備の重要性を提案しています。現在、意見募集が行なわれていますので、支援のためのご意見をお送りくださいますと幸いです。

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/04/1293060.htm

植物科学の今後の発展のために多くの積極的なご意見が寄せられることが重要だと考えています。皆様のご協力をよろしく申し上げます。以下がパブコメの情報です。

+++++

最先端研究開発戦略的強化費補助金の一部を活用した「最先端研究基盤事業」に関する意見募集の実施について

平成 22 年 4 月 28 日

平成 22 年度予算において、最先端研究開発戦略的強化費補助金（400 億円）が創設され、4 月 27 日開催の総合科学技術会議において、本補助金に係る基本方針（最先端研究開発戦略的強化事業運用基本方針）が決定されました。文部科学省ではこの決定を受け、本補助金の一部（300 億円程度）を活用し、若手・女性研究者が活躍する研究基盤等の強化を図る「最先端研究基盤事業」を実施するにあたり、個別事業を選定する際の観点（選定の観点）や事業の進め方などについて研究者から意見を募集します。特に、若手・女性研究者からの意見を募集します。

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/04/1293060.htm

1. 意見募集の対象

国公立大学、大学共同利用機関、独立行政法人に所属している研究者

2. 意見募集の期間

平成 22 年 4 月 28 日（水曜日）14 時～平成 22 年 5 月 14 日（金曜日）17 時

3. 意見提出の方法

意見を提出する研究者は、別添の「意見提出様式」に必要事項を記入の上、メールにて提出してください。（提出先：iken@mext.go.jp）

4. 意見募集の内容

以下の事項について意見を募集します。

- 「最先端研究基盤事業における選定の観点について（案）」
- 今後、若手・女性研究者を惹きつけることができるような研究ポテンシャルの高い研究拠点や、当該拠点に本事業で支援した方がよいと考えられる研究設備等
- 「頭脳循環」を実現するために、若手・女性研究者が研究を進める上で望まれる研究基盤・研究環境

5. 提出された意見の取扱い

- 提出された意見を集約し、その概要を公表します。

- 提出された意見に個別の回答は行いません。
- 氏名等の個人情報については、文部科学省ホームページプライバシーポリシーに沿って適切に管理します。

別添（添付書類は文科省ホームページからダウンロードしてください）
最先端研究開発戦略的強化事業運用基本方針（抄）（PDF：101KB）
最先端研究基盤事業における選定の観点について（案）（PDF：106KB）
意見提出様式（Excel：38KB）

お問い合わせ先

研究振興局振興企画課学術企画室

小酒井、三野、岡田

電話番号：03-5253-4111（内線 4228、4235）

+++++

こうした文科省への意見募集等への対応が今後の植物科学の発展の1つの試金石になると考えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

福田裕穂、松岡信、江面浩、篠崎一雄

「植物を活かす」

—植物を利用したグリーンイノベーションに向けて—
学術会議シンポジウム開催準備委員会

<http://www.psc.riken.jp/event/100529/index.html>